

国際ビューティモード専門学校 学校関係者評価委員会における指摘事項等

学校関係評価委員会開催日：平成26年9月8日（月）

出席者：国際ビューティモード専門学校 校友会会長：吉川 徳夫 様
株式会社 板倉庄三のサロン 取締役：板倉 宗一郎 様
国際ビューティモード専門学校 副校長：荒井 英之
教務部長：新飯田 隆二
学科長：小林 美江

指摘事項等

1. カリキュラムについて

- ・基礎からしっかりと学べる内容で良いが、日々進歩している美容業界に対応する人材を輩出して頂くため、業界のニーズを毎年繁栄できるようにしてほしい。
- ・技術だけでなく、挨拶や掃除、接客マナーについても指導されていて良い。
- ・人間性教育にも取り組んでいて良いが、今後も実践の場を増加するとさらにレベルアップできると思う。
- ・コース（専攻）分けされており、得意なことを伸ばせるカリキュラムがよい。

2. 学生フォローについて

- ・就職指導からプライベートまで対応しており関心する。
- ・昨年よりは改善した取り組みではあるが、まだまだ「過保護」な印象もある。学生の自主性がなくなったり、甘えとなっていたりすることのないように今後もやっていただきたい。

3. 教員について

- ・教員の指導力育成のために、現場研修・視察など具体策を立てたほうがよい。
- ・以前と比べて就職支援などで業務の範囲、量は多くなり、職場としては厳しくなっていると思う。

4. その他

- ・意識の高い学生が入学するには、美容業界との連携したイベントやPRも必要である。
- ・オープンキャンパスに高校の先生や保護者にもっと参加してもらえれば、学校や美容業界のことをもっと理解してもらえてよいと思う。

以上